

令和5年度

下水道事業会計当初予算案の概要

# 1. 下水道事業会計当初予算案の概要

## (1) 予算規模

※ 四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある

(単位:百万円)

当初予算	令和 5 年度 A		令和 4 年度 当初予算 B	前年度比 A - B	
	要求	査定 A			
予算規模	21,167	21,044	19,981	1,062	5.3%
収益的支出 (3条予算)	10,577	10,487	10,422	65	0.6%
資本的支出 (4条予算)	10,590	10,557	9,560	998	10.4%

## (2) 予算案のポイント

### 【前年度比較】

- ・ 予算規模 は、+10.6億円 (+5.3%)  
施設整備事業費や動力費の増など
- ・ 下水道使用料 は、41.5億円 (▲3.8%) 新型コロナの影響などにより減
- ・ 一般会計繰入金 は、40.1億円 (+8.5%)

### 【重点事項】

- ・ 浸水対策事業の推進 (日新ポンプ場建設・宮川雨水幹線工事等) 14.1億円
- ・ ストックマネジメント、総合地震対策計画に基づく改築・更新事業の推進 18.6億円
- ・ 積極的な収入の確保 (MICS・バイオマス発電・広告料収入) 2.4億円

## 2. 業務計画

区 分		令和 5 年度	令和 4 年度	前年度比較	
				増減	率
水 洗 化 戸 数	戸	125,200	123,200 (124,500)	2,000 (700)	1.6% (0.6%)
水 洗 化 人 口	人	251,300	251,100 (250,900)	200 (400)	0.1% (0.2%)
年 間 総 処 理 水 量	m <sup>3</sup>	39,510,430	40,312,080	▲801,650	▲2.0%
一 日 平 均 処 理 水 量	m <sup>3</sup>	107,950	110,440	▲2,490	▲2.3%
年 間 総 有 収 水 量	m <sup>3</sup>	26,413,900	27,024,520	▲610,620	▲2.3%
一 日 平 均 有 収 水 量	m <sup>3</sup>	72,160	74,030	▲1,870	▲2.5%
下 水 道 処 理 人 口 普 及 率	%	64.4	64.2 (64.3)	0.2 (0.1)	—

※ ( ) 内の数値は、R 4 年度見込み値及びその比較

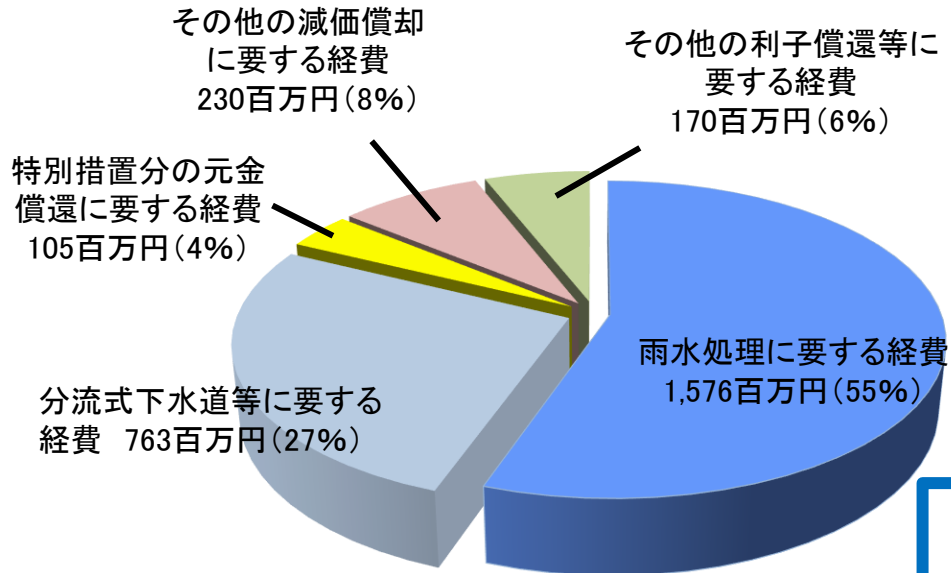
### 3. 重点事項（具体的な取組）

浸水対策の推進		14.1億円
日新ポンプ場建設工事	土木一式工事、建築一式工事 全体事業費 59.3億円(R5~R10)	5.0億円
宮川雨水幹線工事	3工区 開削工 L = 216m	6.9億円
西部バイパス幹線接続工事 など	接続工事 開削工 L = 8m 分水人孔設置工 N = 1箇所 推進工 L = 9.7m 開削工 L = 16.9m	1.7億円
ストックマネジメント計画及び総合地震対策計画に基づく改築・更新事業の計画的な実施		18.6億円
ストックマネジメント計画	管きよ改築工事等 管更生等 L = 2,390m 4.3億円 蓋交換 N = 116箇所 0.2億円	4.5億円
	施設改築・更新工事等 処理場（4施設）ポンプ場（3施設） 香東川浄化センター沈砂池改築工事 全体事業費 14.2億円（R5~R7）	9.7億円
	ストックマネジメント計画策定業務委託	0.5億円
総合地震対策	総合地震対策工事等 管更生 L = 2,070m マンホールの浮上防止 N=10基	3.5億円
経営健全化の推進・積極的な収入の確保		
経営健全化の推進	包括的民間委託(処理場等) 全体事業費 50.8億円(R元~R5)	10.3億円
積極的な収入確保	MICS収入、バイオマス発電収入 広告料収入	2.4億円

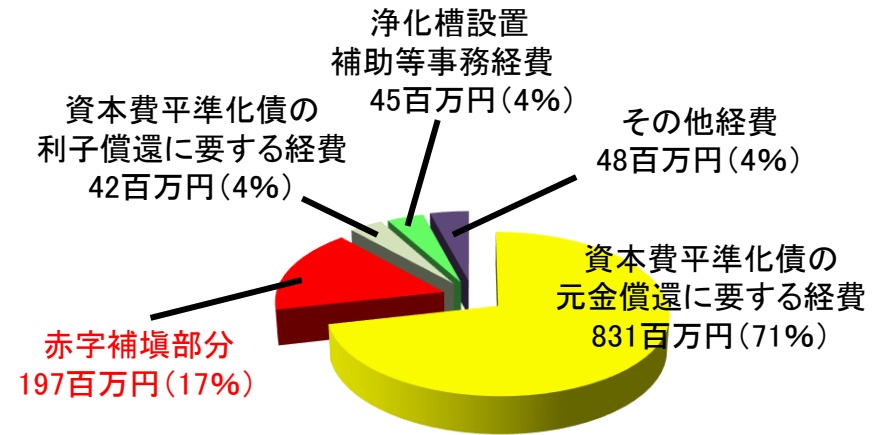
# 4. 一般会計から下水道事業会計への繰入金

(単位:百万円)

当初予算	令和5年度	令和4年度	増減	備考
下水道事業負担金 (3条予算)	2,874	2,685	189	減価償却・利子(雨水処理に要する経費、 分流式下水道等)など
下水道事業補助金 (3条予算)	197	141	56	水洗便所貸付金事務費 赤字補填
下水道事業出資金 (4条予算)	936	867	70	資本費平準化債(元金) 特別措置分(元金※交付税措置あり)
<b>合計</b>	<b>4,008</b>	<b>3,693</b>	<b>315</b>	
繰出基準内	2,845	2,649	195	総務省通知によるもの
繰出基準外 (うち赤字補填)	1,163 (197)	1,043 (140)	120 (56)	高松市の取決めによるもの

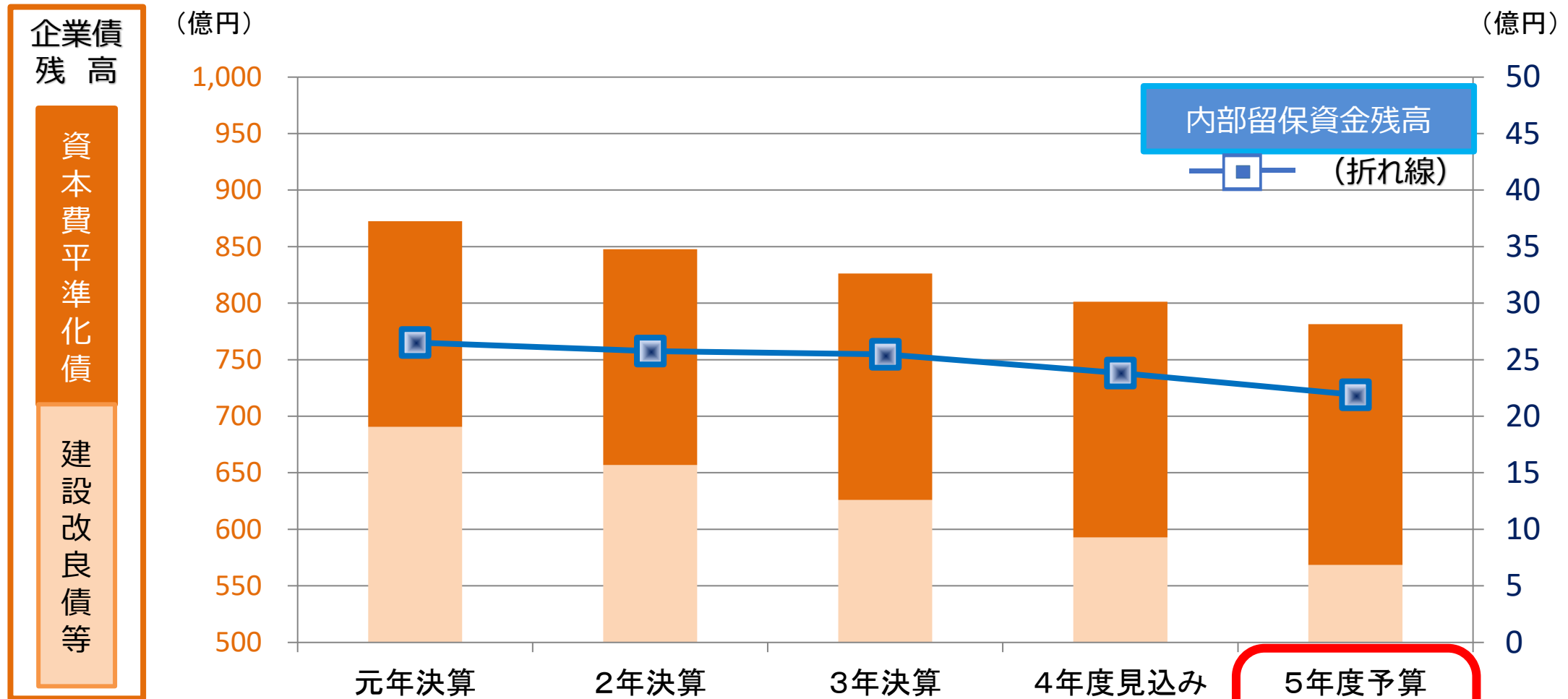


**繰出基準内の内訳**  
2,845百万円【71%】



**繰出基準外の内訳**  
1,163百万円【29%】

# 5. 企業債残高 及び 内部留保資金残高



企業債残高	872.4	847.7	826.2	801.3	781.3
建設改良債等	690.5	656.8	625.8	592.8	568.5
資本費平準化債	181.9	190.9	200.3	208.5	212.8
内部留保資金残高	26.5	25.8	25.5	23.8	21.9